

2012年度入学試験

訂 正

記号 111-SQ-W

問題訂正

世界史 B

① 3 ページ 22 行目

(誤) . . . ポーロは、インド西端のグジャラート地方の海賊について . . .

(正) . . . ポーロは、インド西端のグジャラート地方の海賊について . . .

(「西端のグジャラート地方」の下線をとる。)

② 5 ページ 3 行目 設問 7

(誤) 下線部(f)について。当時この地方を支配していた王朝 . . .

(正) 下線部(f)について。このころインドに新たに成立した王朝 . . .

2012 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章 (A~E) は、海賊の歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

A 地中海では前12世紀ごろ、交易と海賊行為によってフェニキア人が台頭し、シドン・ティルスなどの海港都市国家を繁栄させ、前9世紀にはカルタゴをはじめとする植民地を建設していた。前6世紀、エーゲ海にポリスがつぎつぎと誕生するなかで、小アジア西岸のイオニアでは、三段櫂船を操って他国の商船を襲い、通行税を課すなどして勢力を拡大する「海賊国」も増えていく。やがてアケメネス朝ペルシアのダレイオス1世がイオニアに対して支配を強めると、前500年ごろ、(1)を筆頭とする植民市が反乱を起こし、その一部はボスフォラス海峡のビザンティオンやシチリア島を拠点とする海賊となった。アテネがこの反乱を援助したことから、ペルシアとアテネは3度にわたって戦火を交えることになった。

共和政時代のローマは当初、純然たる陸上国家であったが、前264年に始まるポエニ戦争で海賊を海軍に組織化し、シチリアをはじめとする属州を獲得するにいたって、海洋国家としての道を歩み始める。しかし属州に対するローマの支配は苛烈を極めたため、逃亡奴隷や亡命者の一部が属州の高官を買収し、表では貿易保護集団として、裏では海賊として活動した。やがて属州の拡大と経済の膨張にともない、こうした海賊による交易の阻害は、ローマにとって死活問題となっていった。前67年、将軍(2)の大掃討作戦により、地中海の海賊活動はようやく鎮圧され、その後の帝政ローマの海上覇権のもと、「海賊の時代」は「通商の時代」に取って替わられた。

B 地中海がイスラーム教徒の支配圏となり、西欧世界が北方の交易ルートへの依存を強める8世紀以降、ヴァイキングと呼ばれるノルマン人海賊がヨーロッパ各地を侵攻するようになる。ノルウェー系の「白いヴァイキング」に続き、9世紀初めからは「黒いヴァイキング」と呼ばれる(3)人が東西フランク王国の諸都市で略奪と破壊をおこなった。(3)人は東イングランドにも侵入し、アングロ=サクソン王国の大半を服従させたが、やがてアルフレッド大王により撃退された。同じころ、スウェーデン系の「金色のヴァイキング」がバルト海方面から北西ロシア

に進出し、862年に（ 4 ）国を建てた。その後911年、ロロがフランス王によりノルマンディー公に封じられたのを境に、ノルマン人も本格的な建国の段階に入り、1016年、クヌートがイングランドに（ 3 ）朝を開いてからは、ヴァイキングの部族的な海賊活動の余地はなくなっていった。

12世紀に入って北海・バルト海貿易による「商業の復活」が実現するにつれ、今度はスラヴ系のヴェンド人による海賊活動が盛んになる。海賊は、リユーベックを筆頭に繁栄するハンザ同盟の商船を襲ったが、ときにはハンザ同盟が海賊の援助を仰ぐこともあった。とりわけ有名なのがヴィターリエンブリューダーと呼ばれる海賊の活動で、彼らは1389年、デンマーク海軍に包囲されたストックホルムに対し、ハンザ同盟の依頼を受けて救援物資の輸送にあたった。^(b)しかし、結局これらの海賊は1400年ごろ、ハンブルクなどのハンザ同盟軍に掃討されて壊滅した。

C 英仏海峡では、13世紀のジョン王からヘンリ3世の時代にかけて、^(c)アイルランド・スコットランド・ウェールズ・フランスなどの海賊の活動が激しくなった。14世紀前半、イギリス商人たちは自衛のため、ハンザ同盟にならって五港同盟を結成したが、これは他国や他都市の船に対する私掠特許状を与えるもので、いわば「自治海賊」の組織でもあった。15世紀に入ると海賊被害はさらに悪化し、各国は商船の武装化と私掠船による報復に力を入れるようになる。テューダー朝の始祖（ 5 ）は1490年、海賊庇護と略奪を禁じる布告を出したが、これは非友好国の船を対象外としていたため、かえって私掠特許状に法的根拠を与えることになった。

16世紀に入ると、ヨーロッパの海賊はアメリカ大陸へと活動範囲を広げていく。1559年にエリザベス1世がカトリックとの決別を鮮明にすると、イギリスの^(d)海賊はアメリカ大陸から来航するスペイン・ポルトガルの商船を平然と襲うようになった。女王はこれらの海賊にむしろ私掠特許状を与え、騎士の位に叙して、海軍を指揮させた。その中には奴隷商人のジョン=ホーキンスや、イギリス人最初の世界周航者（ 6 ）もいた。こうして力を増したイギリス海軍は、1588年にスペインの無敵艦隊を破り、17世紀以降は大英帝国の海外進出と植民地拡大を支えていくことになる。

D 11世紀末に始まる十字軍の活動以来、地中海ではキリスト教徒の海賊がムスリム海賊に対して優位に立っていたが、1453年にオスマン帝国がコンスタンティノープルを奪うと、東地中海の勢力関係は逆転する。さらに1492年のグラナダ陥落により、多くのムスリムがバルバリアと呼ばれるアフリカ北岸地域に流れこんだ結果、西地中海もムスリム海賊の横行するところとなり、北方からのハンザ船やアメリカ大陸からの交易品を積んだスペイン船などが狙われた。16世紀初め、ウルージとハイルッティンのバルバロッサ（赤ひげ）兄弟は、トルコ人やベルベル人の海賊を率いてスペイン軍と激しく戦い、マムルーク朝を滅ぼしたスルタン（ 7 ）の認可のもと、アルジェを拠点にバルバリアを支配した。

こうして、キリスト教徒とイスラーム教徒の海戦は、正規軍に名を借りた私掠船同士の抗争となっていく。1522年、オスマン帝国のスレイマン1世がロードス島を攻め、ヨハネ騎士団を追放すると、1538年にはハイルッティン率いるトルコ海軍が、ヴェネツィアの呼びかけで結成されたキリスト教徒連合軍を（ 8 ）の海戦で破り、ついに制海権を奪う。バルバリア海賊は1570年にマルタ・キプロス両島を手中におさめるが、翌年のレパントの海戦でキリスト教徒連合軍の大型艦船と火炮に敗れ、オスマン帝国の地中海制覇はならなかった。しかし、その後バルバリア海賊は装備を近代化して大西洋に活動の範囲を広げ、19世紀初頭までキリスト教徒を脅かした。

E ペルシア湾のホルムズ海峡からオマーン北岸にいたる「海賊海岸」では、古来よりジャワスミと呼ばれるアラブ系海賊の活動が盛んであった。アラビア海に面するインド西岸も同様であり、13世紀末に元朝よりインド洋経由で帰国したマルコポーロは、インド西端のグジャラート地方の海賊について詳しく語っている。また14世紀前半にイスラーム世界各地を旅行し、『（ 9 ）』を著したイブン=バットゥータも、インド海岸でたびたび海賊に遭遇したことを伝えている。18世紀末以降、ジャワスミがしばしばイギリス東インド会社の船を襲うようになると、イギリスは組織的にその掃滅に乗り出し、1819年には本拠地ケシュムを攻略した。これ以降、イギリスはペルシア湾を中心として中東地域に支配を確立していった。

アラビア海と紅海をつなぐアデン湾に面し、「アフリカの角」と呼ばれるソマリ

ランドは、19世紀後半よりヨーロッパ列強による分割支配を受けてきた。1960年、その一部がソマリア共和国として、また1977年にはフランス領部分が（10）共和国として独立した。しかしその後のソマリアは、ケニア・エチオピアとの衝突をへて、1991年より内戦状態に陥った。現在のアデン湾では、ソマリアの社会・経済の混乱を背景に、外国の商船やタンカーを襲って身代金誘拐をおこなう海賊が横行し、大きな国際問題となっている。

設問1 空欄（1～10）にあてはまるもっとも適切な語を答えなさい。

設問2 下線部(a)について。これら2つの海洋都市国家が位置していたのは、現在のどの国にあたるか。以下より1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① イスラエル
- ② エジプト
- ③ シリア
- ④ ヨルダン
- ⑤ レバノン

設問3 下線部(b)について。当時、事実上のデンマーク女王として君臨し、やがて同君連合を結成して北欧3国の支配者となったのは誰か。その名前を答えなさい。

設問4 下線部(c)について。つぎのうち、この時代の出来事として正しくないものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ラテン帝国の建国と滅亡
- ② ドミニコ修道会の創立
- ③ 大空位時代
- ④ シモン=ド=モンフォールの反乱
- ⑤ 模範議会の開催

設問5 下線部(d)について。メアリ1世の時代に廃止されたのち、この年に再公布され、国教会の定着を促進した法がある。一般祈禱書とうの使用を強制したこの法を何というか。その名称を答えなさい。

設問6 下線部(e)について。アラビア語で「日の没する地」を意味する、この地域の名称を何というか。その名称を答えなさい。

設問7 下線部(f)について。当時この地方を支配していた王朝（デリー=スルタン王朝の1つ）は何朝か。その名称を答えなさい。

設問8 下線部(g)について。つぎのうち、イギリス東インド会社についての記述として正しくないものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 1600年、エリザベス1世によって設立された。
- ② 喜望峰以東、マゼラン海峡以西の地域の貿易独占権を与えられた。
- ③ マドラス・ボンベイ・カルカッタを三大拠点とした。
- ④ 1623年、アンボイナ事件でモルッカ諸島への支配を確立した。
- ⑤ 1858年、シパーヒーの反乱をきっかけに解散された。

II つぎの文章 (A～C) は、民主主義や人権に関連する世界の歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(32点)

A 世界ではじめて民主主義の考え方を生み出したのは、古代ギリシアの人たちだと言われている。アテネでは、貴族と平民の対立のなかから僭主が出現したのち、前6世紀末からクレステネスが大改革をおこない、民主政の基礎が築かれた。そして、^(a)ペルシア戦争の勝利を経て、前5世紀半ばにペリクレスの指導の下、アテネの民主政は完成した。そこでは、政治参加の権利を持つ者すべてが(1)と呼ばれる広場で民会を開き、多数決で政策を決定した。こうしたアテネの制度は、ギリシアの他のポリスにも広まったが、それらのポリスの多くは、アテネを盟主とする^(b)(2)同盟に属していた。^(c)ペリクレスの死後、アテネは弱体化して政治も混乱し、やがて前4世紀後半にマケドニアの支配下に入った。

B 民主主義と人権の思想が明確に宣言されたのは、17世紀から18世紀の欧米においてである。この時期には、自由・平等な個人が契約によって国家を設立すると説く思想が現れて、^(d)絶対王政を正当化する王権神授説を批判した。そしてその影響もあって、西欧諸国やアメリカで市民革命がおき、そのなかで民主主義や人権に関するさまざまな歴史的宣言が出された。^(e)

もっとも、これらの諸国においても、女性に参政権が与えられなかったり、奴隷制が存続したりするなど、宣言された内容がそのまま実現したわけではなかった。^(f)また、20世紀前半まで続く欧米列強の植民地支配は、民主主義と人権を掲げる国が他国の民主主義や人権を尊重しなかったことを示している。

C 第二次世界大戦が終結すると、1948年の第3回国連総会において世界人権宣言が採択され、各国が保障すべき人権の目標が示された。また、欧米列強の植民地とされていた国の多くも、つぎつぎに独立を遂げた。

しかし、これらの国でも独立後ただちに民主主義や人権保障が実現したわけではなかった。いくつかの国では、経済発展をめざすものの国民の政治的要求は強権的に抑え込む、開発独裁と呼ばれる手法がとられたが、このような体制が出現したの^(g)

は植民地時代に収奪を受けたのが原因だとも言われている。植民地支配の負の遺産が民主化や人権保障の実現への障害になったというのである。

欧米諸国の態度も、依然として他国の民主主義や人権保障には冷淡であった。特に大国であるアメリカ合衆国やソ連は、自国の利益の拡大や自陣営の防衛・勢力拡張を優先し、民衆を抑圧する政権と結託したり軍事クーデターに手を貸したりするなど、他国への介入をたびたびおこなった。

さらに、⁽ⁱ⁾欧米諸国の内部でさえ、民主主義や人権保障が十分に実現していたわけではなかった。ソ連におけるスターリンの独裁などについては言うまでもないが、「(3) 民主主義」にもとづく社会主義を採用した東欧諸国でも抑圧的体制が確立していった。アメリカ合衆国においても、冷戦初期にはリベラル派の人々までも共産主義者だとして厳しく追及する動きが生じたし、^(j)1960年代の公民権運動が^(k)示したように黒人差別は依然として深刻な問題であった。

このように、民主主義や人権の保障は、理念として宣言されてからすでに長い歴史があるものの、現在もなお、その実現のために努力を重ねていかねばならない目標であり続けている。

設問1 空欄(1~3)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

設問2 下線部(a)について。この改革に関するつぎの記述(あ~う)は正しいか。

それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. 血縁に基づく従来の4部族制を、区域に基づく10部族制にあらためた。

い. 民会の予備審議や日常の行政をおこなう機関として、五百人評議会を創設した。

う. 僭主の出現する原因となっていた陶片追放の制度を廃止した。

設問3 下線部(b)について。この時期のアテネの民主政に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. 女性と奴隷には参政権がなかった。

い. 裁判は市民から抽選で選ばれた陪審員がおこなったが、行政を担当する役人は試験を経て任用された。

う. 貧富の差に関係なく市民に対して平等に参政権が与えられた。

設問4 下線部(b)について。アテネの民主政と関わりの深かった3人の思想家に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. ソクラテスは、イデア論にもとづき真理の絶対性を主張したが、市民の反感を買い、死刑の宣告を受けた。

い. プラトンはソクラテスの弟子で、民主政に批判的であり、少数の優秀で有徳な者のみが政治を担当すべきだと主張した。

う. アリストテレスはプラトンの弟子で、抽象的な原理とともに経験や観察を重視し、「人間はポリス的動物である」と述べた。

設問5 下線部(c)について。アテネをはじめとする、この時期のギリシアのポリスで活躍した、弁論術の教導を職業とする人々は何と呼ばれたか。その名称を答えなさい。

設問6 下線部(d)について。この思想を唱えた3人の代表的な思想家に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. ホッブズは、国家がなければ「万人の万人に対する闘争」に陥るとして、強大な国家権力への服従を主張した。

い. ロックは、政府は個々人が本来持つ権利を守るためのものであり、政府がその役割を果たさないときは、人民には新たな政府を樹立する権利があると主張した。

う. ルソーは、人類の文明の進歩をたたえ、万人の平等にもとづく人民主権論を主張した。

設問7 下線部(e)について。この時期に出された諸宣言に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. イギリスの権利の章典は、国王が議会の同意なく徴税したり法を停止したりすることを違法と宣言し、議会は頻繁に開かれなければならないと述べている。

い. アメリカ独立宣言は、諸個人の不可譲の権利や、政府がそれらを確保できないときの革命権とともに、「代表なくして課税なし」の原則を宣言している。

う. フランス人権宣言は、政治的結合(国家)の目的が人間の持つ消滅することのない権利の保全であることを宣言し、国民に由来しない権威を団体や個人が行使することを禁止している。

設問8 下線部(f)について。欧米諸国における選挙権の拡大に関するつぎの記述

(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。フランスでは、人権宣言が採択されたのに続き、1791年に公布された憲法で成年男子の普通選挙制度が定められた。成年男子の普通選挙はナポレオンが失脚して王政が復活するまで続いた。

い。イギリスでは、1832年に選挙法が改正されたが、このとき、選挙権は新興の中間市民層にまで拡大されただけで、成年男子の普通選挙は実現しなかった。

う。アメリカ合衆国では、南北戦争の終結を受けて1865年に連邦憲法が修正され、奴隷制が廃止されたが、黒人に対する選挙権の付与は20世紀の後半になるまでなされなかった。

設問9 下線部(g)について。この体制に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。

それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。経済については政府の関与を避け、市場原理に全面的に委ねる。

い。援助や投資などの形で、外国から資金を積極的に導入する。

う。韓国の朴正熙(パクチョンヒ)政権やインドネシアのスハルト政権は、その例である。

設問10 下線部(h)について。他方で、米ソのこうした争いから距離を置き、独自の

陣営を形成しようとする諸国の動きも出てきた。その動きに関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。周恩来とガンディーが1954年に会談し、平和五原則を発表した。

い。1955年にインドネシアで、アジア=アフリカ会議が開催された。

う。ネルー・ティトー・ナセルの提唱により、1961年に第1回非同盟諸国首脳会議が開催された。

設問11 下線部(i)について。東欧諸国へのソ連の介入に関するつぎの記述（あ～う）は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。ポーランドのポズナニで1956年に労働者による自由化運動が発生したが、ソ連軍が介入して鎮圧した。

い。ハンガリーで、体制の変革を求める民衆運動を受けて、1956年に新政権が誕生したが、ソ連軍が介入し、政権は崩壊した。

う。アルバニアが中ソ対立のなかで中国を支持し、1961年にソ連との外交関係を絶とうとしたが、ソ連軍が介入し親ソ政権を樹立した。

設問12 下線部(i)について。中米カリブ諸国へのアメリカ合衆国の介入に関するつぎの記述（あ～う）は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。グアテマラでは、1950年代初頭に左翼政権が土地改革などに着手したが、アメリカ合衆国の支援を受けた反政府軍によってこの政権は打倒された。

い。ニカラグアでは、1970年代末に左翼政権が成立したが、アメリカ合衆国の軍事侵攻によってこの政権は打倒され、親米政権が樹立された。

う。グレナダでは、1970年代末に左翼政権が成立したが、アメリカ合衆国の支援を受けた軍部によるクーデターが成功し、親米政権が樹立された。

設問13 下線部(j)について。この動きは何と呼ばれるか。その名称を答えなさい。

設問14 下線部(k)について。公民権運動を受けて、黒人差別の撤廃をめざす公民権法が1964年に成立したが、これに署名した大統領は誰か。その名前を答えなさい。

III つぎの文章 (A～C) は、ロシア帝国・ソヴィエト社会主義共和国連邦の歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

A クリミア戦争で敗北したロシアでは、皇帝アレクサンドル2世のもとで、農奴解放令の発布(1861年)などの一連の改革がいったんは推し進められた。しかし、1863年のポーランドの反乱を境に、皇帝がふたたび専制政治を強化させたことから、1870年代に、学生や知識人が中心となって「人民の中へ」をスローガンとする運動が広まった。この担い手は(1)と呼ばれる。この運動は、しかしながら、しだいに行き詰まっていき、一部が皇帝の暗殺などテロリズムに走ったため、かえって専制体制のさらなる強化をもたらした。

強力な専制体制によって生活苦を強いられた民衆の心をしだいにとらえていったのが、社会主義思想であった。1898年にはレーニンらによってマルクス主義のロシア社会民主労働党が、20世紀初頭には(1)による運動を引き継ぐ社会革命党が結成された。

ロシア政府は、民衆の不满を日露戦争^(a)によってそらそうとしたが、戦況の悪化を受け、ロシア経済の基盤の弱さを露呈することとなり、1905年1月、血の日曜日事件^(b)がおきた。この事件を契機に生じた反乱運動が、第1次ロシア革命(ロシア第一革命)^(c)である。

B ソヴィエト政権が誕生したのは、第1次ロシア革命がおきて12年後の1917年のことであった。同年11月に武装蜂起によってソヴィエト政権を樹立したレーニン^(d)率いるボリシェヴィキ^(e)は、新政権として、同年同月に「平和に関する布告」を発し、無賠償・無併合・民族自決を原則とする講和を第一次世界大戦の全交戦国に呼びかけた。翌年の1918年には、ドイツと単独講和条約である(2)条約を結び、第一次大戦の戦線から離脱した。そして、独裁制のもとで、条約に反対した社会革命党左派を弾圧した。1921年以後は、戦時共産主義が廃止されて新経済政策(ネップ)が採用されたことにより、資本主義の要素がある程度みとめられることとなった。各国と国交を順次結んでいく動きもすすんでいった。^(f)

C 各ソヴィエト国家によるソヴィエト社会主義共和国連邦（ソ連）が成立したのは、1922年12月であった。^(g)1924年にレーニンが死去すると、スターリンが一国社会主義論を唱えて勢力をのぼし、支配権を強めていった。ソ連は1928年以降、スターリンの指導下で五カ年計画を3回にわたり実施し、社会主義経済の確立を目指した。

ソ連は、ドイツと不可侵条約を結んでいたが（独ソ不可侵条約）、1941年にドイツから奇襲攻撃を受け、それにより独ソ戦がはじまった。^(h)ソ連は多大の損害を受けながらも、英米などからの援助を受けつつ根強く抵抗をつづけ、ドイツを圧倒した。⁽ⁱ⁾

戦後、ソ連を中心とする社会主義勢力は拡大し、アメリカを中心とする資本主義諸国と鋭く対立することとなった。1953年のスターリンの死後、第一書記となったフルシチョフは、スターリン批判をおこない、また、資本主義国との平和共存路線を打ち出した。

フルシチョフは農業政策の失敗などで1964年に失脚し、その後、ブレジネフが第一書記となり、（ 3 ）が首相に就任した。ブレジネフは、親ソ政権の育成、周辺国への介入を展開する一方で、国内体制は硬直化していった。

ブレジネフの没後、共産党書記長となったのは、アンドロポフであった。しかし、アンドロポフは就任から1年あまりで病死し、その後、（ 4 ）が書記長に就任するも、彼も1年あまりで病死した。1985年、書記長に就任したのは、ゴルバチョフであった。彼は、立て直しを意味するペレストロイカ、情報公開を意味するグラスノスチを標語として掲げ、市場経済導入による経済の再建・民主化の実現・西側諸国との友好政策の推進をはかろうとした。しかし、それらの計画の実行は困難をきわめた。

ゴルバチョフが、連邦全体を束ねていたソ連共産党の解散を宣言したのは、1991年8月のことであったが、それを受けて、アゼルバイジャンなどの共和国は、連邦離脱を宣言した。1991年12月、ロシアを中心に、10をこえる共和国が独立国家共同体（CIS）の創設を決めると、他の共和国もこれに参加した。^(j)

設問1 空欄（1～4）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、（3・4）には人名が入る。

設問 2 下線部(a)について。日露戦争の講和を仲介した第 26 代アメリカ大統領は誰か。その名前を答えなさい。

設問 3 下線部(a)について。日露戦争の講和条約について述べたつぎの記述(あ～え)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. ロシアは朝鮮半島における日本の優越権を認めた。

い. 日本はロシアから山東半島南部の租借権を受け継いだ。

う. 日本はロシアから東清鉄道の長春・旅順間の利権を受け継いだ。

え. ポーツマス講和会議のロシア全権として講和条約を結んだのはストルイピンである。

設問 4 下線部(b)について。この事件を引き起こすこととなるデモを率いた人物で、ロシア労働組合による労働運動をリードした聖職者は誰か。その名前を答えなさい。

設問 5 下線部(c)について。第 1 次ロシア革命がおきたときのロシア皇帝は誰か。その名前を答えなさい。

設問 6 下線部(d)について。レーニンが、ボリシェヴィキの武装蜂起以前に、亡命先から帰国し、ボリシェヴィキのとるべき基本方針について発表していたが、(1)レーニンはそれまでどこに亡命していたか。その国名を答えなさい。また、(2)レーニンの発表したこの基本方針は何といわれるか。その名称を答えなさい。

設問 7 下線部(e)について。ボリシェヴィキを率いるレーニンと対立したメンシェヴィキの指導者で、十一月革命に反対し、1920 年にドイツに亡命したロシアの革命家は誰か。その名前を答えなさい。

設問8 下線部(f)について。1922年にソヴィエト政権とドイツとの間で結ばれた条約は何か。その名称を答えなさい。

設問9 下線部(g)について。ソ連はこのとき、ロシアを含む4つの共和国で構成されていた。ロシア以外の3つの共和国の名前を当時の名称ですべて書きなさい。

設問10 下線部(h)について。スターリンの推し進めた五カ年計画においては、コルホーズ・ソフホーズの建設が推進された。このコルホーズ・ソフホーズとは何か。両者の相違が分かるように、50字以上60字以下（句読点を含む）で説明しなさい。

設問11 下線部(i)について。ドイツとともにソ連を攻撃した国を3国挙げ、それらの国名を答えなさい。

設問12 下線部(j)について。独立国家共同体（C I S）について述べたつぎの記述（あ～え）は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。1993年にトルクメニスタンが加入した。

い。不完全ではあるものの、独自の憲法を制定した。

う。上・下院制の議会をつくったものの、上院は事実上機能しなかった。

え。ラトヴィアは2005年に脱退し、準加盟国となった。